



川辺西小にテント贈る

東濃信金コパンの私募債活用

東濃信用金庫(多治見市、市原好二理事長)は、私募債発行企業から受け取る手数料の一部を活用して、川辺西小

テントの贈呈式に出席した関係者。川辺町中川辺、川辺西小学校

同金庫は、地域活性化の一環として、発行企業からの手数料の一部で書籍やスポーツ用品などを購入し、発行企業が指定

する学校に寄贈するCSR型地域エール私募債「感謝債」を扱っている。今回は多治見市の「コパン」の同債発行に伴い、同社の市岡道隆社長の出身校への寄贈を決めた。

目録贈呈式が同校であり、同金庫の佐藤昌希常務理事らが出席。市岡社長から児童代表の山田祈星さんが目録を受け取った。

(佐竹直人)